

| | | |
|-----------|--|---|
| 科目名 | 社会心理学Ⅱ | |
| 担当者 | 神菌 紀幸 / KAMIZONO, Yoshiyuki | |
| 科目情報 | 法ビジネス / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次 | |
| 科目概要 | 授業内容 | 社会心理学とは、人間の社会的行動に関する心理学的法則を明らかにしようとする学問である。本講義は、社会心理学Ⅰを踏まえ、社会心理学の各研究領域での基本的事項についてさらに専門的に解説する。 |
| | 到達目標 | 社会心理学の基本的事項を学び、理解することで、人の社会的行動に対する社会心理学的視座を得る。 社会心理学における基本的事項やキーワードについて、学問的背景についての理解を深めながら、論述できるようになる。 |
| 授業計画 | (1) オリエンテーション/イントロダクション：社会心理学の特色 (2) 社会心理学の主たる研究方法と研究対象 (3) 自己（セルフ） 自己概念、自己評価、複雑性と適応 (4) 自己呈示 対人コミュニケーション、動機づけ (5) 対人葛藤 葛藤解決の方略 (6) ジェンダー 性役割の社会化 (7) 態度変容 社会的態度、認知的一貫性、説得的コミュニケーション (8) 対人認知 印象形成、対人記憶、プロセスモデル、個人差 (9) 社会的認知 感情と社会的認知、ステレオタイプの認知 (10) 社会的推論 帰属理論、推論のエラーとバイアス (11) 社会的公正 (12) 対人魅力 関係の成立と維持と崩壊 (13) グループ・ダイナミクス 他者存在の影響、社会的ジレンマ (14) 文化と人間 個人主義と集団主義、異文化適応 (15) 総まとめ | |
| 自学自習 | 事前学習 | ・社会心理学の基本的概念や用語について、関連する資料や書籍に目を通し、理解しておくこと。 |
| | 事後学習 | ・必要な事柄は関連する資料等で各自調べ、補っておくこと。 |
| 使用教材・参考文献 | 【教】教科書は特に指定しない。必要な資料や教材は授業中に配布する。 【参】授業中に適宜紹介する。 | |
| 成績評価方法と基準 | 社会心理学的観点から種々の社会的行動について、論述できることを合格の目安とする。筆記試験もしくはレポートを課す。 [授業への取り組み 50% / 筆記試験（レポート）50%] | |
| 備考 | 講義中、数回の研究調査・実験への参加依頼を行う可能性がある。これらを拒否することによる成績評価上の不利益はない。 | |